

松岡五兄弟

柳田國男

第27話



「福崎の身近にある歴史を掘り起こそう」

松岡兄弟の母

神戸大学大学院人文科学研究科

地域連携センター 地域研究員

井上 舞

でした。そんな夫を支え、子どもを育て、一家を切り盛りするのは、並大抵の苦勞ではなかったはずで

柳田國男は、『故郷七十年』

の中で、母親との思い出に触れ、自分が、周囲からかわれるほど母親にべったりとくっついていたら子どもであつたと回想しています。それゆえに、母親の苦勞もよく見知っていたことでしょう。

そんな國男が特に印象深い思い出として語っているのが、たけによる、夫婦げんかの仲裁でした。

たけのもとには、しばしば夫と言い争いをした女性がやってきました。たけは、そこで女性の愚痴を聞き、色々と言いなだめて、最後には笑顔で家に帰っていたそうです。

このため、たけに恩義を感じる人も多く、自然、その子どもである國男たちも可愛がられ、とある宿屋では客の少ないときに、國男たちに風呂を使わせてくれることもありま

した。「夫婦喧嘩の仲裁」「母の長所」

また、たけ自身は、学問に通じていたわけではありませんでしたが、記憶力がよく、家族や書生が書物を読んでいるのを耳で聞いて覚え、間違つた読み方をすると、それを指摘したそうです。さらに、計算も得意で、複雑な計算も全て暗算していたといえます。

(井上通泰、嗚呼我父母)

國男をはじめとして、松岡家の兄弟たちが書き残した、両親についての文章を見てみると、学問のこと以外は無頓着でおおらかな父親と、学問の素養はないけれども、日常の礼儀作法に厳しく、気の強い母親という、対照的な夫婦の姿は、兄弟全員が認めるどころだったようです。

そんなたけも、一家で関東に移り住んでからは、少しずつ弱っていききました。知り合いも少なく、また言葉や風習の違いもあり、辻川で暮らしていた頃のように、ふるま

えなくなっていたのです。

明治29年(1896)6月初旬のこと。たけは、東京の親戚宅に滞在中、脳卒中を起こして倒れました。家族は相談の上、船を用意し、2日ばかりで利根川を伝って、たけを布佐(現千葉県我孫子市)の自宅まで連れ帰りました。

しかし、懸命の看病の甲斐なく、およそ半月後の7月8日にたけは亡くなってしまいました。このとき、國男は看病疲れのために病気になるてしま

い、しばらく銚子(現千葉県銚子市)で療養しなければならなかったそうです。そして、日常生活のさまざまをたけに頼り切っていた操にとつて、その死は大きな衝撃だったの

でしょう。それから間もなく後を追うかのように操も亡くなつてしまつたのです。(「両親の急逝」)

今、松岡夫妻の墓は、千葉県我孫子市にあります。そこに刻まれた墓碑には、たけについて、
聡敏彊記にして、俠氣有り、
しばしば人を救う(原漢文)
(意識・頭が良く、記憶力が優れており、困っている人を見過ごせない性格で、

よく人を助けた)と記してあります。

松岡兄弟が、生涯に多くの業績を残せた背景に、松岡家に受け継がれてきた学問的環境があつたことは言うまでもありません。その一方で、学問には通じていなくとも、夫に代わつて松岡家を守り、子どもたちを立派に育て上げた、たけもまた、松岡兄弟を語る上では欠かせない存在なのです。



松岡たけ肖像画(個人蔵)



松岡操夫妻の墓(右)、左は鼎の墓

松岡家の兄弟たちは、自分たちの進んだ道で、それぞれ多大な業績を残しました。彼らを産み、育てた母親の名は、松岡たけ。彼女はいつたい、どんな女性だったのでしょうか。今回は、松岡兄弟たちの母たけについてのお話です。

たけは、天保11年(1840)、北条 現加西市北条町)にあつた尾芝家という、医者

の家に生まれました。辻川の松岡家に嫁いだのは、安政6年(1859)のこと。たけの話によれば、松岡家に縁付く以前、姫路藩の家老の家に奉公に出ていた時期もあつた

そうです。

たけの夫となつた松岡操は、学問以外のことに興味のない、どこか世間離れた人で、体



親子で一緒にミニコンサート 小さなお友達も大歓迎!!

日時 7月27日(木) 10:00~(受付9:45~)
 場所 福崎幼稚園 遊戯室
 演奏 牛尾奈津美さん、玉置真梨さん
 対象 就学前の子どもとその家族
 申込先 子育て支援センター(おひさまらんど)
 夏休み中です。みなさんお揃いでお越しください。



子育て学習講座「人形劇クラルテ」公演 「へびくんのあさんぽ」「あまえうまそうばむ」

日時 8月2日(水) 10:30~11:30(受付10:15~)
 場所 エルデホール メインホール
 ・夏休み中の開催です。親子で一緒にどうぞ。
 ・申し込みは不要です。

七夕会のお知らせ

老人クラブの方と一緒に短冊に願いごとを書いたり、親子で七夕会を楽しみましょう。
 日時 8月4日(金) 10:00~11:00
 場所 福崎幼稚園 遊戯室
 対象 未就園の子どもとその家族
 申込先 おひさまらんど
 定員 30組(先着順) 7/11(火)から受付。



おひさまらんどで水遊び!

おひさまらんどで、水遊びを楽しみませんか。7月中旬から、お天気の良い日にプールを用意しています。水着、着替え、タオル等各自でご持参ください。体調の悪い時や湿疹等、肌に異常のある場合はご連絡ください。
 お子さんの体調には十分ご注意ください。



「あそびのひろば」

おんがくあそびの会【ドレミ】
 7月13日(木) 10:00~11:00 八千種研修センター
 絵本とおはなしの会【ぐりとぐら】
 8月3日(木) 10:00~10:40
 文化センター 2階 和室
 ・問い合わせはともだちひろばへ。申込は不要です。



おしゃべりティータイム

子どものねがい(要求)はかなえてあげたい!でもこれってワガママな子になるのかな?子どもの要求への応え方についてみんなで考えてみましょう。
 日時 8月22日(火) 10:00~11:30
 場所 文化センター 1階 和室
 おやつ ふるふる桃の寒天・番茶
 申込先 ともだちひろば 8月18日(金)締切
 食物アレルギーのある方はお知らせください。
 おやつ代として1人50円が必要です。

家族で楽しみましょう! 『川遊び』

身近な材料を使って水あそびのおもちゃを作り、ご家族で川遊びを楽しみませんか?小さなお友達も大歓迎です。
 日時 8月19日(土) 10:00~11:30(受付9:45)
 場所 青少年野外活動センター
 現地集合、雨天中止
 対象 就学前の子どもとその家族
 申込先 にこにこひろば
 持ち物 四角いペットボトル(900ml)1本、プリンかゼリーのカップ1個、水筒、タオル、着替え、濡れてもいいくつ(親子とも)



個別相談

7月18日(火)・8月29日(火) 10:00~14:00
 場所:文化センター 2階 和室
 個別相談員:大内和恵

申込は下記の3施設で受付します

おひさまらんど、にこにこひろばでは、幼稚園園庭でも遊べます。(受付必要。)

子育て情報は福崎町ホームページでもご覧になれます。アドレス<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp>

ともだちひろば
 (西部子育て学習センター)
 火~金曜日 9:00~16:00

文化センター2階
 ☎22-7830 FAX22-2561

おひさまらんど
 (福崎子育て支援センター)
 月~金曜日 9:00~17:00
 土曜日 9:00~12:00

福崎幼稚園内
 ☎22-2308 FAX22-2313

にこにこひろば
 (東部子育て学習センター)
 月~木曜日 9:00~16:00

田原幼稚園内
 ☎22-1058 FAX22-1058

子育て支援に関することはEメール ko-shien@town.fukusaki.ne.jp



福崎町農業委員会 視察研修会を実施

福崎町農業委員会は
5月19日、兵庫県森林
動物研究センターで視察研
修を行いました。

センターは丹波市青垣町
に平成19年に設立された県
の機関で、動物種や課題ご
とにプロジェクトを組み、
県立大学研究者と専門員が
連携しながら、調査研究や
普及啓発などに取り組んで
います。ニホンジカやイノ
シシ、ツキノワグマなどの
野生動物やアライグマなど
の外来種による農作物の食
害の解決、また、野生動物
の適切な保護管理を目指し
ています。



強い集落作り」というテーマ
で、有害鳥獣による農林業被
害の状況、シカ・イノシシの
生態、県内の分布状況、獣害
対策の基本的な考え方、防護
柵の種類と設置方法、適切な
有害鳥獣捕獲の推進について
それぞれ説明を受け、質疑応
答を行いました。

今後、農業委員会としても
野生動物の生息場所にもなる
耕作放棄地の解消に努め、農
業被害の軽減につなげていき
ます。

農業委員会事務局
農林振興課内
(内線 313・314)

地震 風水害 火災 から身を守る 知っておきたい 防災対策

雨、風が強くなったら(1)

台風や豪雨は、襲来時期や規模をある程度予測することができ
ます。天気予報やインターネットなどを活用して、事前に情報
を収集するようにしましょう。

気象警報や注意報から情報を集める

土砂災害や河川など氾濫の危険がある場合は、気象庁が発表する大雨に関する情報
を収集するようにしましょう。「大雨特別警報」や「記録的短時間大雨情報」、「土砂
災害警戒情報」が発せられたときは、極めて危険なので、すぐに避難するようにしま
しょう。



気象庁の気象警報・注意報 <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

大雨特別警報

数年に一度の大雨
が予想された場合に
発表します。直ちに命
を守る行動をとって
ください。

記録的短時間大雨情報

数年に一度しかないような短時
間の大雨が予想されたときに発表。
この情報が発表されたときは、その
大雨が災害の発生につながる事態
を意味しています。

土砂災害警戒情報

大雨により土砂災害の危険度が高まった場合、
市町を特定し県と気象庁が共同で発表します。
町長が避難勧告等の災害応急対応を適時適切に
行えるよう、また、住民の自主避難の判断等に利
用できることを目的としています。

雨の強さと降り方

1時間雨量(mm)	予報用語	想定される被害
10以上20未満	やや強い雨	地面からの跳ね返りで足元がぬれる。長く降り続くときは注意が必要
20以上30未満	強い雨	傘を差していてもぬれる。側溝や下水、小川があふれ、小規模のがけ崩れが起こる
30以上50未満	激しい雨	道路が川のようになる。山崩れやがけ崩れが起きやすくなる。危険地帯では避難の準備が必要
50以上80未満	非常に激しい雨	視界が悪くなり車の運転は危険。マンホールから水が噴出。土石流が起こりやすい
80以上	猛烈な雨	大規模な災害が発生する恐れが強い。厳重な注意が必要

夏休み親子教室 紙すき教室

～世界で1枚のハガキをつくろう～

日時 8月4日(金) 13:30～
場所 生活科学センター
対象 小学生およびその保護者
(4年生までは必ず保護者同伴)
内容 リサイクル用紙や牛乳パックを使ってハガキをつくります。
講師 福崎町消費者の会
参加費 100円
持参物 筆記用具、水筒
募集人数 20組(先着順)
申込締切 7月26日(水)
申込先 福崎町生活科学センター
☎22-4977(月曜日休館)



参加者募集

みんなで育てる ひょうごの川 サマーフェスティバル in 神河町

河川環境の大切さを学び、実際に川に入って魚にふれあい親しみましょう。

日時 8月19日(土) 10:00～(9:30受付開始)
場所 神崎支庁舎(神河町粟賀町630)
参加費 無料



【第1部】小学生対象

アユのつかみ捕り100人
(小学1～3年生)

ニジマス釣り100人(小学4～6年生)

がさがさ(水中生物の採捕)

アユ・ニジマスの試食(1人1尾)

市川の生物展示学習

は、FAXでの申し込みが必要です。
申込書は、福崎町HPからダウンロードしてください。7月31日(月)締切。(先着順)

【第2部】講演会

演題 内水面漁業の振興に向けて

講師 兵庫県水産課

申し込み・問い合わせ先

兵庫県内水面資源保全支援協議会

☎078-341-8899 / FAX 078-341-8813

夏休みのふるさと学習は三木家におまかせ!!

三木家住宅探検

～三木家で学ぶ昔の暮らし～



三木家の建物に隠された謎や秘密を、建築の専門家といっしょに探検します。三木家の歴史や昔の暮らしについても、わかりやすく学べ、夏休みのふるさと学習に役立つ内容です。

参加無料
各回15人限定
要申込

小・中学生対象

日時：7月23日(日)

1回目 9:30～(小学生向け)

2回目 11:00～(中学生向け)

講師：尾瀬耕司さん(神戸建築文化財研究所)

定員：各回とも15人(先着順)

申込方法：福崎町教育委員会社会教育課(内線256)へ電話でお申し込みください。

締切：7月18日(火)

定員になり次第締め切ります。



小学4・5・6年生へのおさそい



サマースクールで ホップ・ステップ・ジャンプ!!

今年も夏休みの勉強対策として、“自習室”を開放します。

みなさん参加して、勉強を頑張りましょう!

前期

八千種県民交流広場

7月31日(月)～8月4日(金) 9:00～11:00

高岡県民交流広場

8月1日(火)～3日(木)・8日(火)・9日(水)
10:00～12:00

後期

田原県民交流広場

8月7日(月)～11日(金) 9:00～11:00

福崎県民交流広場

8月7日(月)～11日(金) 10:00～12:00

*自習する中でわからない点は、サマースクールの指導員からアドバイスが受けられます。どんどん力を伸ばしましょう!

*指導員も募集しています。ご協力いただける方は、ぜひご連絡ください。

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755